

三輪素麺の池利から「色撫子」の新シリーズ登場

カジュアルギフトにぴったりの2つのデザイン

～5色の素麺が楽しめる「色撫子」シリーズに、1,080円の紙箱ラインナップが仲間入り～

三輪素麺メーカーの株式会社 池利（本社：奈良県桜井市）は2023年11月20日（月）より、5色の素麺を楽しめる「色撫子（いろなでしこ）」の新シリーズを、奈良県内の土産店や道の駅、小売店を中心に販売開始いたします。

「色撫子」は、「食卓に、花を。」というコンセプトのもと、当社の看板商品の一つとして親しまれてきた素麺ギフト箱です。定番の白素麺に加え、梅・青しそ・かぼす・紫芋の5つの味わいを楽しむことができます。これまでは木箱の商品として5束・10束の展開があり、親戚のご挨拶まわりやおもたせ、内祝いギフトなど、幅広いシーンでご活用いただけてきました。

今回、新たに登場するシリーズは、「よりカジュアルなシーンでもご利用いただけるように」との思いから、紙箱タイプの2つのデザインを展開。1箱1,080円（税込）と、1,296円（税込）の従来品と比べて、よりリーズナブルな価格設定となっております。ご家族やご友人へのちょっとした贈り物やおみやげはもちろん、ご自宅用としてもお気軽にご利用いただけます。



【公式 EC サイト】 <https://ikerishop.com/>

※EC サイトでは近日販売開始予定

花と縞、選べる2つのパッケージデザイン

新シリーズのパッケージは、艶やかな花モチーフを大胆にあしらった「花柄」と、上品で女性らしい縞模様が印象的な「縞柄」の2つのデザインを用意。どちらも、中に入った素麺の鮮やかさを引き立てるカラーとなっています。



色撫子（花柄）

鮮やかな花々を思わせる、抽象的な曲線模様が大胆にあしらわれています。はっと目を惹く美しさと、洗練された佇まいを両立したデザインです。



色撫子（縞柄）

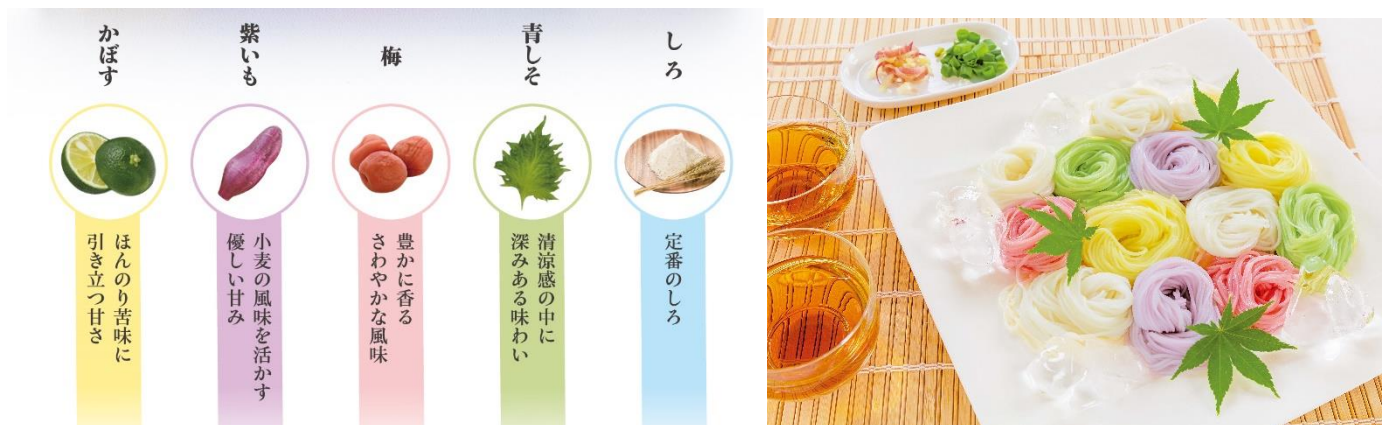
落款や撫子の花を散りばめつつ、女性らしいパステルカラーを基調とした和モダンな縞柄。さりげなく、素麺をイメージした細い線のあしらいも。

また、どちらも筒状の外箱から中箱を引き出すスリーブ形状を採用。中箱を引き出し、はらりと掛かった和紙をめくって、鮮やかな色素麺が現れた時の新鮮なときめき感を演出します。

見て食べて楽しい、5つの味わい

色撫子シリーズの特徴は、なんといっても色とりどりの美しい素麺。梅・青しそ・かぼす・紫芋・白の5種類をそろえ、鮮やかな彩りを目で楽しめるだけでなく、それぞれの香りと味わいが食卓に華やかさを添えます。大切な人が集まるホームパーティーやお子様のお誕生日会など、ちょっとした特別感を演出したい時のおもてなしにもぴったりです。

もちろん、三輪素麺ならではの強いコシとつるりとした歯ざわりも魅力。熟練のそうめん師が丁寧に手延べした、伝統の味をぜひご堪能ください。



調理イメージ

商品概要

◆色撫子（紙箱タイプ）

希望小売価格	1,080 円／1 個
サイズ	縦 214×横 144×高さ 34 (mm)
容量	250g (50g×5 束)
総重量	352g

※花柄（NP-5F）・縞柄（NP-5Z）共通

【お問い合わせ】

株式会社 池利

MAIL: info@ikeri.co.jp

<https://www.ikeri.co.jp/>